



2025年
医療生協だより
第202号 1月1日発行

まつしま

■松島医療生活協同組合 組合員 5,353名 (2024年11月30日現在)

〒981-0213 松島町松島字町内127 ■発行／広報委員会 ■印刷／松島街福田印刷
組合員活動部 TEL. 022-353-3309 ■ホームページ <http://www.mmcoop.or.jp/>

医療福祉生協の生活習慣

8つの生活習慣



- ①ぐっすり快眠
- ②しっかりと自分休み
- ③きっぱり禁煙
- ④ほどほど飲酒
- ⑤いきいき快汗
- ⑥バランスよく快食
- ⑦きちんと3食
- ⑧1日1回はしっかりと歯みがき

明けましておめでとうございます。
爽やかに初日の大気の中、辰の年の思いを基に、巳年の新たな仕様をあれこれ
思いめぐらしていることと思います。
餌台に群がっていた雀が、近年は数羽に減ってしまいました。
人は物的な豊かさを追求するあまり、大地を海洋を汚染し大気は耐えきれず世
界中が大災害に苦しむ有様です。人の心も蝕まれ国家による大量虐殺までおきて
います。
核兵器使用の脅迫の中でも核兵器禁止条約の評価が高まり、唯一の被爆国の参
加を求める声が大きくなっています。
四分の三世紀以上も偏見と差別に耐え、誹謗中傷に抗して原爆の非人道性を訴
え続けた被団協の活動が評価されてノーベル平和賞の受賞に輝いた年でした。社
会保障費の削減、負担増に苦しんで来た国民はついに軍事費四十三兆円を荷せら
れ、医療、介護の経費削減が直接、影響を受ける状態です。
今年度の事業収益は、特に介護部門に表され、累積赤字の解消が遠のく状況で
す。
高齢者の安心のため介護事業は必須です。人口減少、人手不足に負けず、知恵
を出し合ひましょう。事業所は、健康・安心の要です。
住民の健康長寿の室の向上を図り安心な「まちづくり」のため互いに協力しあ
って多様な健康づくりの「わ」を広め楽しく前に進みましょう。



理事長 蒲生 功

共に「わ」を広げよう



がが続いていましたが、皆様体調
は大丈夫でしょうか？
去年からの取り組みといたし
まして、歯科では「オーラルフ
レイル（口の虚弱）を防ぐ」を
目標に今年も頑張っていきたい
と考えております。オーラルフ
レイルはフレイル（全身の虚



歯科所長 遠藤 直樹

新年あけま
しておめでと
うございます。
昨年は暑い日



医科所長 菅野 耀介

皆様、新年
明けましてお
めでとうござ
います。20
25年を迎えました。
昨年も新型コロナウイルス感
染症の流行は同様にありながら
も、組合員活動を段々と再開で
きるようになったと感じていま
す。一方で、気候変動や物価の
高騰など、自分たちの生活に関



専務理事 佐藤 良治

組合員の皆
さま、新年明
けましておめ
でとうござい
ます。
昨年は大変お世話になりあり
がとうございました。
今年は2025年問題の年で
もあります。団塊の世代の方が
75歳以上になり国民の5人に1
人が後期高齢者の超高齢化社会
を迎えることで「社会保障費の
負担増大」、「医療・介護体制維

持の困難化」、「労働力の不足」
等の社会や日本経済に与える影
響が挙げられています。
当法人も既に雇用、医療・介護
福祉事業に深刻な影響を受けて
います。その他にも幾多の困難
があります。全組合員・職員
の「知と力」を結集し乗り越え
松島医療生協組合員と地域の
「絆」を深めるために、医療福祉
生協の三つのあい（出会い、ふ
れあい、支えあい）の運動を前
進させたいと思います。
今年もより一層のご支援を賜
りますようお願い申し上げます。

わりながらも自分の力では変え
ることが難しい変化が顕著にな
ってきたように思います。その
中で自分たちの暮らしや健康を
守るために、医療生協の強みで
ある地域内での互助活動の重要
性がより高まってくると考えて
おり、活動の継続・発展に期待
しています。
最後になりましたが、本年が
皆様にとって、良い年になるこ
とを祈念して、新年の挨拶とさ
せていただきます。

弱）を引き起こすものと言われ
ております。最近、頬をかむや
物が飲みこみづらくなった等の
症状が出てきましたら、是非歯
科に相談していただければと思
います。

今年には新入職員が入職する予
定でありますので、皆様にご協
力いただければと思います。そ
れ以外にも皆様にはご迷惑をお
かけすることもあるかと思いま
すが、今年もよろしく願ひい
たします。

デイサービスおたっしやデイ

所長 引地 真美

新年あけましておめでとうございます。また、新しい年を迎えました。

「歳を重ねる」ととても素敵な言葉ですね。昨秋、デイサービスの利用者様と紅葉狩りドライブをしながらお話していた時に、「松島町に来て何年なの？」と聞かれました。改めて考えると31年もの月日が経っていて自分でも驚きました。絵画のようにきれいに彩った紅葉に目を戻し、この木々も何十年とここで生き続けていると思うと感慨深くなりました。悠々しさが増し去年よりも綺麗に見えたのは紅葉も「歳を重ねている」からでしょう。そして、私も素敵に「歳を重ねたい」と思いました。医療生協の皆様に支えられ、一緒に歳を重ねられることに幸せを感じております。

今年も皆様と共に彩豊かな年になります事を願っています。

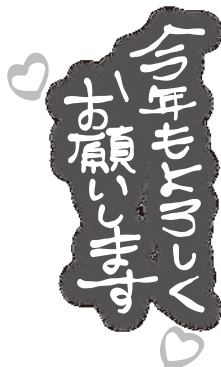


介護相談センター

所長 阿部 康枝

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

我が介護相談センターは6人のケアマネジャーが在籍し、それぞれ介護福祉士、准看護師、理学療法士、歯科衛生士の基礎資格を持ち奮闘しております。色々な視点から利用者様をサポート、ケアマネ、ケアマネ事業所にはないパワーを持つチサービス事業所や医療機関、各関係と連携し今後も利用者様、お一人お一人生活やご希望に沿った計画を作成できるだけ自宅での暮らしが継続できるよう支援をさせて頂きたいと思ひます。護の無料相談ができる身近な窓口が、生協にありますので、どうぞお気軽に掛け下さい。お待ちしております。年も皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈りしております。



訪問看護ステーション まっしま

所長 岩淵 純子

新年あけましておめでとうございます。

昨年も、多くの利用者様にケアをさせて頂く機会を頂きました。お一人お一人の生活や生き方に寄り添い、私たちに出来ることは何なのか利用者様の気持ちに大事に関わらせて頂いた一年でした。その私たちも利用者様の笑顔やご家族様の温かい言葉に励まされ訪問出来たと思っています。

人はみんな誰かに助けられ、そして自分もまた誰かを助け、支え合って生きている事を実感しています。

これからも「ありがとう」の感謝の気持ちを大切に、心に灯りをともせるような訪問看護をしていきたいと思ひます。

本年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

まっしまホームヘルパー

所長 柴田 曜子

組合員の皆様、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。又、日頃より医療生協の活動にご理解とご協力頂きましてありがとうございます。

昨年はコロナウイルス感染予防が緩和された影響で外出支援の依頼が多く、花見や松島観光、県外への日帰り旅行等に同行させて頂きました。利用者様の楽しまれている姿を見る事ができて職員一同うれしい限りでした。

今年巳年となります。脱皮を繰り返しながら強く成長する巳は「再生と変化」を意味します。当事業所も巳年になぞらえて「再生と変化を繰り返し発展していく年」になるよう職員一丸となって努めていく所存でございます。本年も地域の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。

2024年度 第30回 松島医療生活協同組合 組合員活動交流集会

日時: 2025年 3月8日(土)

13:30~16:00

場所: 松島町文化観光交流館 アトレ・るHall



映画
「ケアニン」
～あなたでよかった～
を上映します。
お楽しみに!

お問合せ先: ☎022-353-3309



震災の記憶や被災者に寄り添う支援を継続することが大切なことだと再認識できた日でした。

また、去年アンケートに協力していただいた方がお亡くなりになっており、高齢化が進んでいることを実感しました。

また、小山理事と対話訪問を行いました。5件訪問し3名と対話できてアンケートをお願いしました。地元の小山理事が一緒だったのになかなか対話して頂きました。小山理事が日頃から地域の皆さんとお話をされ、顔の見える関係を築かれているのだと感じました。



11月2日、生憎の小雨模様の中、野蒜ヶ丘の災害復興住宅を訪問しました。ポステイングと対話の2チームに分かれ、私は小山理事と対話訪問を行いました。

災害公営住宅訪問に参加して

二小支部 佐々木 初代



松島海岸診療所の医科では、在宅支援診療所として、通院困難な方や終末期を自宅で迎えたい方を対象に、火曜木曜の午後、金曜の隔週の午後に訪問診療を行っております。主に、松島町、東松島市、大郷町、利府町（一部実施対象外地域あり）の方々を対象としております。医師、看護師がご自宅へ訪問し、診療、薬の処方、場合によっては点滴や皮下注射、胃ろう・褥瘡（床ずれ）の管理等を行っております。訪問看護ステーションやヘルパー、介護事業所、ケアマネジャーや薬局、地域包括支援センターなど多職種との連携も行っております。

また、自宅での生活でご本人、ご家族の心配事や困った事をお聞きして住み慣れた地域や、自宅で安心して生活ができるようサポートしています。

ご存じですか

訪問診療

医科

歯科

こんにちは。歯科の訪問診療チームです。

お体の不自由な方やご高齢などで通院が難しい方を対象に、歯科医師と歯科衛生士が診療所から半径16kmの範囲内のご自宅や病院、介護施設に向いて訪問診療を行っています。訪問診療は毎週木曜日の午前と金曜日の午前と午後になります。

訪問診療の内容は、むし歯の治療や歯周病の治療のほか入れ歯作りや入れ歯の修理・調整、お口のケアなどを行っています。また、歯科衛生士がご自宅や施設に伺ってお口のケアやお口の体操なども行い、誤嚥性肺炎の予防や安心安全に食事ができるようサポートしています。何らかの事情で通院できなくなった為、歯科の治療をあきらめていたという方は、ぜひご連絡いただきたいと思います。お口の中を整えておいしく食べ、楽しく会話し快適な生活を過ごしましょう。



医療生協強化月間の取り組み

訪問行動に参加して

事務 遠藤 萌



生協強化月間がスタートし、各地域での拡大行動に取り組みました。

地域の組合員さんと職員が地域を歩いて回り、加入・増資の声掛けや困りごとの相談を行いました。

初めてのご家庭に行つて話をするのはとても緊張しましたが、「松島医療生協から来ました」と伺うと玄関先まで出てこられ、快く対応してくださり、色々なお話を聞く

ことができました。

土曜日の午後の時間帯に突然の訪問という形でしたが、対話できたお宅では「近くにあって助かっています」「名義変更をしたかったので来てくれて助かりました」「加入の検討をしています」等のありがたい言葉を頂くことができました。

組合員さんのお顔が見えて、地域でのつながりのきっかけとなる訪問行動でした。

あらためて地域に支えられていることを実感させられました。

グラウンドゴルフに参加して

事務 清岡 聡史



10月29日に開催された強化月間企画のグラウンドゴルフに参加しました。グラウンドゴルフは未経験でしたが、とても楽しめました。どのくらい力を入れて打ちつか、クラブをいかにコントロールするかの試行錯誤が癖になります。ゴルフと同様に様々なコースがあり、その間は歩いて移動するのですが、こ

の時間が、参加した方々と話すいい機会になりました。性別も年齢も様々な方が参加されていました。グラウンドゴルフが話のタネになり、口下手な私も楽しく交流できました。グラウンドゴルフ経験の有無に関わらず楽しめるので、次の機会があれば是非とも参加してほしいと思います。





年男

磯崎支部 荒川 悌二



日米開戦の年に生を享うけ、70歳の区切りの年に津波に吞まれかゝるも、幸い命永らえ今に至る。親父が逝った年号に手が届くところまで来たが、最近では錆付いた機械のように身体は盛んにギンギンいう。せめて後4〜5年は？生かされることを期待し、老人クラブの仲間とゲートボールやカラオケ、そして気心の知れた仲間と寄り合つて月1〜2回のノンベ会で気を紛らわせ、目指すは米寿越え。

年女

北部支部 飯川 玲子



今年の夏は例年にならない暑い日が続きました。地球温暖化とか、外に出る事も困難で家の中に引きこもる日が続きました。その結果、運動不足、知り合いとのお出掛けもままならずという日が続きました。身体の方も年と共に、そちらこちら不調が出てきて、お医者さんに通う日々です。この不調と上手につきあい、これからの日々を過ごして行きたいと思っています。

年女

磯崎支部 千坂 とみ江



健康を第一に考え、今年こそ腹八分目に心掛けたい。そして、穏やかな一年であることを願いながら過ごしたいと思っています。

年女

海岸支部 佐藤 キヨ子



縁があり会津から松島へ来て約四十五年。松島海岸診療所に同じ年月お世話になりました。今は孫の成長を楽しみつつ、好きな事に取り組めるようになります。それが元気の源になっています。これからも、そんな時間を大切に過ごして行きたいと思っています。

年女

年男



年男

高城支部 佐藤 章



71歳を過ぎた現在も、好きな旅行を続けるため、アルバイト先まで徒歩で行き来し、足を鍛えながら旅行資金を稼いで、全国津々浦々を放浪しています。(時には、妻も同行)。このような毎日を、1年でも長く続けられたいように、健康第一に生活していきたいと思っています。

年男

おたっしやデイ 永沼 秀業



明けましておめでとう。巳年は金運に恵まれているといわれています。でもなかなか、その代わりに周りの友人、仕事仲間にも恵まれ、大きな病気もしないで、50年近く休みなく働いて来ましたが、今年も丈夫な体でいたいね。

年男

訪問看護 小出 拓哉



あけましておめでとうございます。巳は脱皮を繰り返すことから、強い生命力の象徴と言われています。4週目に入る今年は、仕事もプライベートも何か新しい事に挑戦できたらと、少しでも成長を感じられる36歳でありたいと思います。

年男

歯科 千葉 佑弥



皆様、明けましておめでとうございます。昨年は、私にとって多くの学びと成長の年となりました。失敗も沢山ありましたが周囲の皆様を支えられて乗り越えられました。今年も自らの目標を立て、結果に繋がるよう努力していくとともに、暴飲暴食による不摂生な生活からの脱却を目指します。

生協だより
写真のせてみませんか？

募集要項

募集テーマ

- ・イチオシの写真
- ・ペット自慢の写真
- ・日常のおもしろ写真等



！注意事項！

- ①応募者が本人が撮影した写真に限りします。
- ②スマートフォンなどで撮影した画像データは、文字入れなど加工していないものでお願いします。
- ③応募いただいた写真(データ)は原則、返却いたしません。
- ④応募いただいた写真が必ず掲載されるものではありません。
- ⑤第三者が写っている場合には、その方々に事前に承諾を得てください。また、被写体に未成年が写っている場合は、親権者の承諾を得てください。
- ⑥広報誌に掲載するにあたり、一部編集や加工する場合があります。
- ⑦広報編集担当者は、応募写真を無償で使用する権利を有するものとします。被写体の肖像権等、掲載により生じたトラブルについて、一切の責任を負いません。

応募内容

- ・写真のタイトル
- ・撮影者の氏名(ペンネーム可)
- ・写真についてのコメント(一言)
- ・応募者の連絡先



応募先

内科外来待合スペース専用BOXへご投函下さい。
※応募用紙も置いてありますので、記入をお願いします。

編集後記

2024年の気候は異常気象で、ついでいくのが大変でした。そして介護部門は、人手不足で厳しい現状です。医療生協スタッフは、皆一丸となって対応しています。政権が変わって早く介護部門に光があたって、解消されるよう望みます。2025年は、穏やかで活動しやすい年でありまうよう、そして組合員皆様に幸多かれとお祈りします。